

貸借対照表

2026年3月31日現在

資 産 の 部		負 債 及 び 純 資 産 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
資産の部	千円	負債の部	千円
流動資産	8,330,341	流動負債	10,294,740
現金及び預金	630,674	短期借入金	1,522,953
未収運賃	1,057,426	リース債務	17,325
未収金	1,515,079	未払金	5,675,914
貯蔵品	386,844	未払消費税等	197,861
その他の流動資産	4,740,317	未払法人税等	663,792
		未払費用	161,510
		預り連絡運賃	615,540
		預り金	13,589
		前受運賃	1,151,594
		前受収益	51,567
		賞与引当金	193,188
		その他の流動負債	29,902
固定資産	78,977,675	固定負債	44,713,237
鉄道事業固定資産	76,892,599	長期借入金	13,546,179
各事業関連固定資産	831,076	リース債務	10,986
建設仮勘定	170,293	長期未払金	27,700,511
投資その他の資産	1,083,706	退職給付引当金	2,930,610
繰延税金資産	1,083,706	役員退職慰労引当金	15,775
		その他の固定負債	509,173
		負債合計	55,007,977
		純資産の部	
		株主資本	32,300,040
		資本金	24,900,000
		利益剰余金	7,400,040
		その他利益剰余金	7,400,040
		繰越利益剰余金	7,400,040
		純資産合計	32,300,040
資産合計	87,308,017	負債純資産合計	87,308,017

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

自：2025年4月1日

至：2026年3月31日

科 目	金 額	金 額
	千円	千円
鉄道事業営業利益		
営業収益	14,535,956	
営業費用	10,900,683	
鉄道事業営業利益		3,635,273
営業外収益		
受取利息及び配当金	28,623	
その他の収益	85,833	114,456
営業外費用		
支払利息	416,865	
その他の費用	21,259	438,125
経常利益		3,311,604
特別利益		
工事負担金等受入額	2,474	
鉄道施設受贈財産評価額	1,420	3,894
特別損失		
固定資産圧縮損	2,474	2,474
税引前当期純利益		3,313,024
法人税、住民税及び事業税	1,024,015	
法人税等調整額	△ 27,473	
法人税等計		996,541
当期純利益		2,316,483

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

[重要な会計方針に係る事項に関する注記]

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 移動平均法による原価法

〔 貸借対照表価額は収益性の低下に基づく
簿価切下げの方法により算定 〕

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く）

鉄道事業の車両は定率法、その他は定額法によっております。
なお、鉄道事業の構築物のうち、取替資産については取替法を適用して
おります。

(2) 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法
なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期
間（5年）に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産について
は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用して
おります。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績
率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検
討し、回収不能見込額を計上しております。なお、当事業年度の計上は
ありません。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給にあてるため、支給見込額のうち当期負担分を計
上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付の支給にあてるため、当期末における退職給付債務
に基づき、当期末に発生している額を計上しております。
なお、計算方法については簡便法を採用しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく期末要支給額を
計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

主要な事業における主な履行義務の内容、収益を認識する通常の時点

鉄道事業においては、主に旅客の運送を行っており、乗車駅から目的地ま
で運送サービスを提供するにつれて履行義務が充足されると判断し、当該運
送サービスの提供に応じて、収益を認識しております。

なお、定期乗車券に係る収益については、有効開始月から一定の期間にわ
たり収益を認識しております。

5. 鉄道事業における工事負担金等の会計処理の方法

鉄道事業において固定資産取得のために受け入れた工事負担金等は、工事完成
時に当該固定資産の取得原価から直接減額しております。なお、損益計算書にお
いては、工事負担金等受入額を特別利益に計上するとともに、固定資産の取得原
価から直接減じた額を固定資産圧縮損として特別損失に計上しております。

[貸借対照表等に関する注記]

1. その他の流動資産には寄託金	4,500,000千円が含まれております。	
2. 有形固定資産の減価償却累計額		65,134,147千円
3. 事業用固定資産	有形固定資産	75,415,146千円
	土地	39,727,250千円
	建物	3,081,813千円
	構築物	30,139,300千円
	車両	647,774千円
	機械装置	1,684,062千円
	工具・器具・備品	109,446千円
	リース資産	25,498千円
	無形固定資産	2,308,529千円
4. 担保に供している資産及び担保に係る債務		
(1) 担保に供している資産		
鉄道事業固定資産		76,128,157千円
(2) 担保に係る債務		
未払金		2,979,946千円
長期未払金		27,700,511千円
5. 鉄道事業固定資産の取得原価から直接減額した工事負担金等累計額		23,644,816千円
6. 関係会社に対する金銭債権・債務		
短期金銭債権		5,013,698千円
短期金銭債務		1,368,896千円
長期金銭債務		7,299,540千円

[税効果会計に関する注記]

繰延税金資産の主な原因は、未収運賃、未払事業税、賞与引当金、退職給付引当金の否認等であります。

[関連当事者との取引に関する注記]

(単位：千円)

種類	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有)割合	関連当事者 との関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	京成電鉄株式会社 (東京証券取引所に上場)	被所有 (直接) 57.0%	役員 の 兼任	金銭の借入	600,000	短期借入金	997,120
				金銭の返済	1,035,200	長期借入金	7,288,680
				寄託金の預入	200,000	その他流動資産	4,500,000
				寄託金の引出	900,000		
				線路使用料収入	1,624,819	未収金	286,574
主要株主	千葉県	被所有 (直接) 22.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	265,000
				金銭の返済	265,000	長期借入金	4,045,000
主要株主	独立行政 法人都市 再生機構	被所有 (直接) 17.2%	なし	金銭の借入	—	短期借入金	220,833
				金銭の返済	220,833	長期借入金	2,212,499
兄弟会社	千葉 ニュータ ウン鉄道 株式会社	なし	役員 の 兼任	線路使用料 (注3)	850,000	その他流動資産	233,750

取引条件及び取引条件の決定方針等

- (注1) 長期経営計画等に基づいて決定しております。
- (注2) 京成電鉄株式会社と協議の上決定しております。
- (注3) 取引条件は、各社と協議の上決定しております。なお、取引金額には消費税等を含めておりません。期末残高には消費税等を含めております。

[1株当たり情報に関する注記]

1株当たり純資産額	648円60銭
1株当たり当期純利益	46円52銭

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。